

## 仁志の森作業報告

日 時：2019年12月8日（日） 晴れ  
場 所：ときがわ森林インストラクターの森  
参加者：10名  
報告者：近江、池田

### 【道づくり】

来年3月に予定している地元の萩ヶ丘小学校生徒による植樹体験予定地までのルートづくりを行った。山道づくりの”プロ”桂さんに手ほどきとレクチャーを受け、それぞれの持ち場に分かれて作業を開始した。途中、イノシシが掘った

と思われる穴がポコポコあった。それもやたらと大きい穴で、地質地層土壌の”プロ”森永さんが掘ったかと思われる見事な穴である。檜の木にテープをつなげおおよその道をデザインし、それに沿って斜面を崩して道を作って行く。なかなか楽しい、思ったより汗が出る道づくり作業である。



### 【とん汁】

デッキでは、星野さんがご自宅で下ごしらえをした豚汁の具材を大鍋に豪快に放り込み、自慢の男料理を段取り中。この森で栽培したシイタケもたっぷり入れた。鍋もいい加減に煮えた頃、「作業終了！豚汁招集！」のコールが飛んだ。作業の満足感と豚汁の匂いに誘われた「男たち」が山から下りてきた。美味しい、旨い、うまい、おかわり……。あっという間に大鍋が空っぽになった。陽ざしあり作業には絶好の日、程よく汗をかき、程よく腹が減り、絶好な豚汁の日ともなった。



### 【動物カメラ】

服部さんから、今までのものとは別に新しい動物カメラを購入したとの話があり、昼食後、森に沿って流れる溪流に狙いを定めた場所に設置した。どんな動物がどんな姿で水辺に現れるのか、また、心躍る楽しみが増えた。アブラチャンの根元に大きな穴が二つあったが、どんな獲物を狙ったのだろう？

